

未来を拓く

協創のまち

加西

豊かな自然、
育まれた歴史、
深まる絆を活かして

第6次加西市総合計画

後期基本計画

概要版

第6次加西市総合計画

後期基本計画

概要版



発行：加西市
編集：政策部政策課

令和8年3月 策定

〒675-2395 兵庫県加西市北条町横尾1000番地
TEL 0790-42-8700 FAX 0790-43-1800
URL <http://www.city.kasai.hyogo.jp>



総合計画とは

総合計画は、加西市が目指す将来像を明確にし、その実現に向けた施策を総合的・体系的に示す「まちづくりの最上位計画」です。市民の幸福感に寄り添い、誰もが安心して自分らしく生きられる地域社会を実現するため、行政運営の根幹となる具体的な方向性や取組を定めるものです。



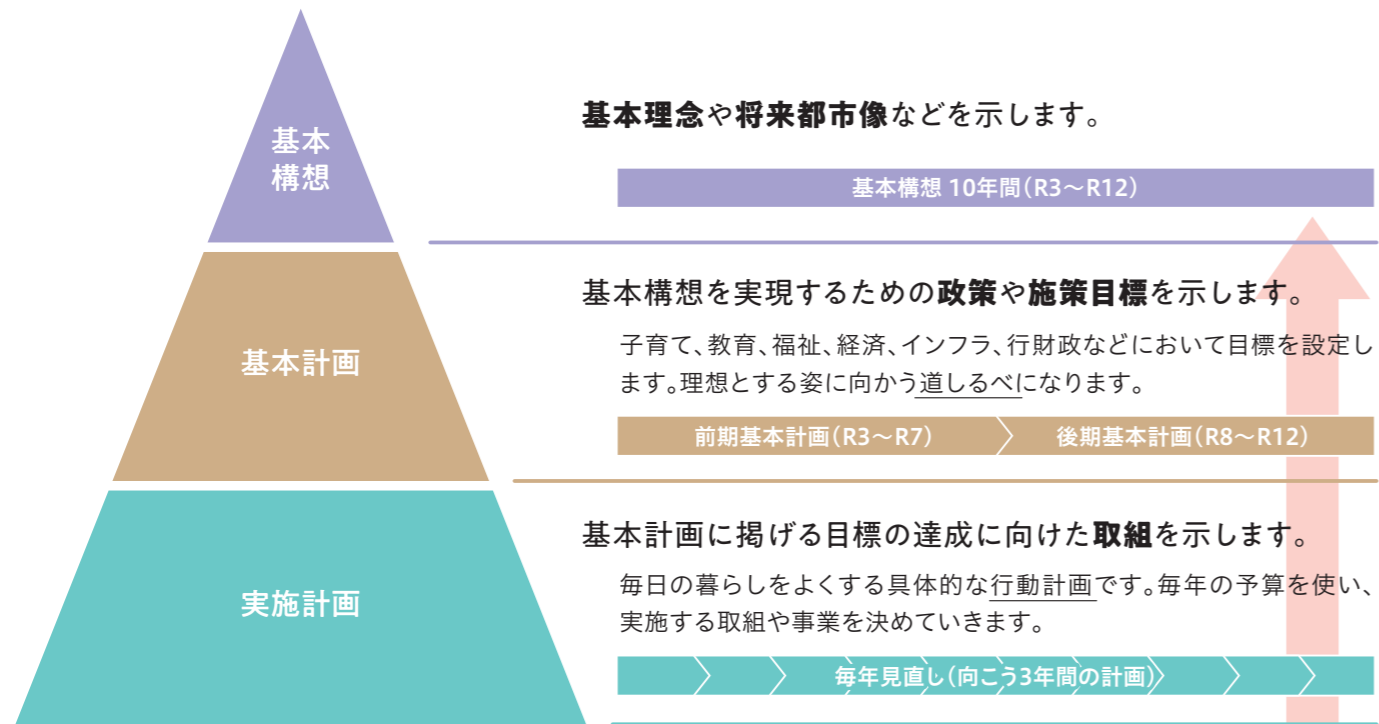
総合計画と地域創生戦略の関係

総合計画は、基本構想が10年間、基本計画が前期・後期それぞれ5年間となっています。分野別のまちづくりを進めていくために策定する個別の計画と整合を図りながら推進していきます。



総合計画

各分野のあるべき姿や施策目標を示す「まちづくりの羅針盤」



地域創生戦略

人口対策や地方創生の観点から分野横断的な方向性を示す「推進指針」

すべての分野に共通する推進指針

行政や地域が同じ方向性で取組を進めるための「特に力を入れるべきポイント」を示しています。

若者・女性の活躍

協創のまちづくり

多様性社会の構築

デジタル技術の活用

「総合計画」と「地域創生戦略」の本編をご覧になりたい方はこちら



基本理念と将来像

基本理念

未来を拓く 協創のまち 加西

～豊かな自然、育まれた歴史、深まる絆を活かして～

本市の豊かな自然や歴史、地域住民の強い絆という宝物を大切にしながら、市民や事業者など多様な主体と協創し、より良い未来を切り拓いていくという想いが込められています。

地域資源の継承や産業の活性化、誰もが健やかに暮らせる環境づくり、次世代を担う子どもたちの育成に力を入れ、加西市の魅力さをさらに高めて次の世代へとしっかりとつないでいくことを目指しています。

将来都市像

大空に夢がふくらむ ミライナカ 「未来の田舎」かさい

本市のシンボルである空を舞う気球のように、誰もがこのまちで彩り豊かな夢を描き、叶えられる姿を「大空に夢がふくらむ」という言葉に託しました。また、デジタル技術を活用しながら、場所にとられない働き方や誰もが主役になれる社会など、時代の流れに沿ったまちづくりを積極的に推進します。

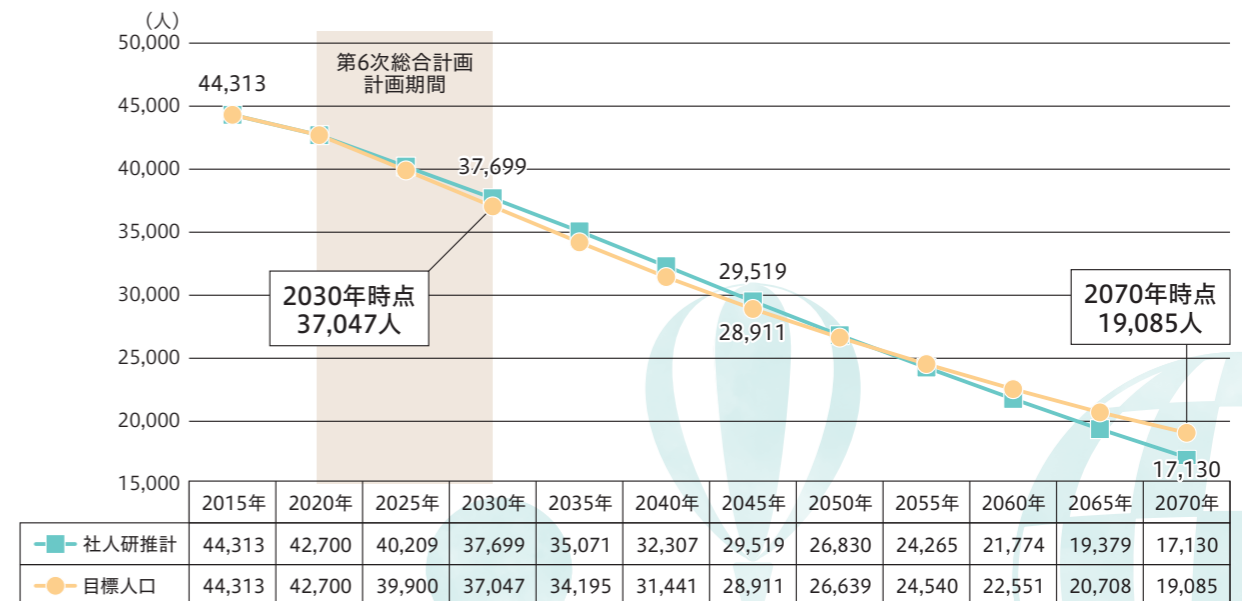
豊かな自然という田舎の良さを持ちながら、中身は最先端。そんな「未来の田舎」を実現し、新しい時代の流れをリードしていくまちを目指します。



将来人口

「第3期加西市地域創生戦略」に基づく将来人口推計(目標人口)では、令和12(2030)年時点で37,047人、令和52(2070)年には19,085人を掲げています。令和12(2030)年時点では社人研の推計値を下回るものの、令和52(2070)年時点の社人研推計(17,130人)を上回る水準まで改善・維持していく計画としています。

この目標の達成に向け、本市が将来にわたって一定の人口規模を維持し、地域社会の活力を保ち続けるため、積極的に人口施策を展開し人口減少の抑制に取り組むと同時に、人口の変化に対応したまちづくりを進めます。





土地利用

本市では、都市部へのアクセス利便性を活かした産業発展の一方で、若年層の都市部への流出が課題となっています。この解消に向け、若い世代が暮らしやすい住環境や公共交通網の整備、企業誘致を一層進め、快適な都市空間の構築を進めます。

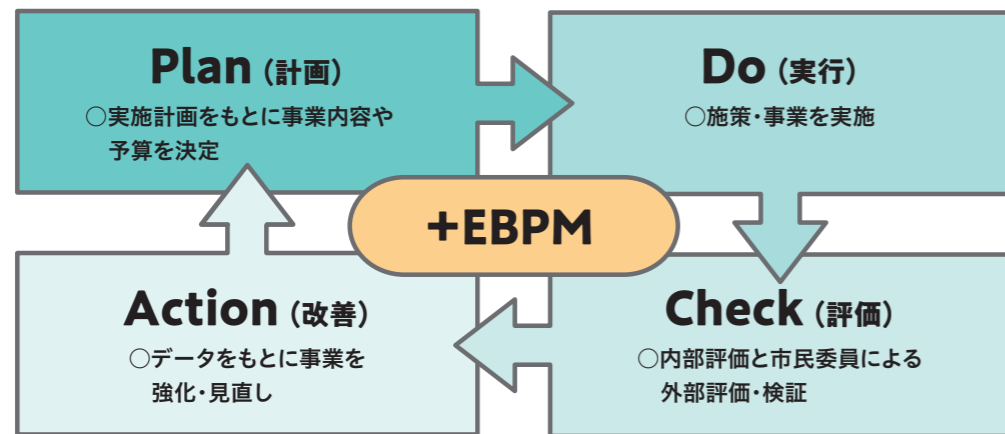
区域区分の廃止と独自の土地利用コントロールを導入し、地域核や拠点に生活利便施設を集めるとともに、公共交通で各地域をつなぐ「加西市版コンパクトプラスネットワーク」を構築し、人口減少下においても効率的な都市経営と市域全体の均衡がとれた発展を目指します。



評価・検証

本計画の評価・検証については、PDCAサイクルの考え方に基づき、評価検証とフィードバックを繰り返しながら進めていきます。

PDCAサイクルの各段階においては、EBPM(証拠に基づく政策形成)の視点を積極的に導入します。仮説思考に基づく課題設定、事実(ファクト)や根拠(エビデンス)に基づいた分析を通じて、必要性、有効性が高い施策の立案を目指すとともに、その成果についても、データを活用した進捗把握に努め、内部評価や総合政策審議会による外部評価を取り入れ、事業の改善を図ります。



EBPM…根拠に基づく政策立案(Evidence Based Policy Making)の略



計画の体系

基本理念
将来都市像

基本方針

政策

基本理念

未来を拓く協創のまち加西
豊かな自然、育まれた歴史、深まる絆を活かして

将来都市像

大空に夢がふくらむ
「未来の田舎」がさい

基本方針1
子育てを応援し、暮らしを愉しむ

- 政策1 新しい家族と出会い、育むための支援の充実
- 政策2 子どもの教育の充実
- 政策3 生涯にわたって学び、楽しめる環境づくり
- 政策4 暮らしを支える福祉・医療の充実

基本方針2
活力とにぎわいのあるまちを育む

- 政策5 農業の再生と活性化
- 政策6 商工業の振興と新展開
- 政策7 地域資源の活用と人の流れの創出

基本方針3
快適に暮らせる安全な社会をつくる

- 政策8 安全・安心に暮らせる環境の充実
- 政策9 快適な都市空間の創出
- 政策10 安全性と利便性が確保された都市基盤の整備

基本方針4
ともに活躍しまちの魅力を高める

- 政策11 協創のまちづくりの推進
- 政策12 お互いを認め、尊重し合える社会の実現
- 政策13 効率的で持続可能な行財政の推進



子育てを応援し、暮らしを愉しむ



妊娠・出産から子育てまでライフスタイルに合わせた手厚いサポートで子育てを応援するとともに、教育や医療体制の充実に取り組みます。少子高齢化でつながりが薄れる中、地域と行政が協働しながら、生涯を通じた健康づくりや福祉サービスの充実、学びやスポーツを楽しめる場づくりを推進し、子どもから高齢者まで、誰もが安心して、自分らしく健やかに暮らせる環境を整えます。

SDGsの主な取組

目標3 すべての人に健康と福祉を

「誰一人取り残さない」というSDGsの理念を実現するために、すべてのライフステージに対応できる福祉支援体制を充実させるとともに、市民一人ひとりの健康に対する意識の向上に取り組み、子どもから高齢者まで、誰もがどんな時でもいきいきと健康に暮らすことができる健康都市の実現を目指します。



政策1 新しい家族と出会い、育むための支援の充実

施策1 出会いから始まる暮らしを支える定住支援

- 若者の交流機会や出会いの創出
- 新婚生活への支援
- 住宅取得時の支援
- 若者の移住定住促進



施策2 妊娠・出産・育児に寄り添う支援

- 妊娠期のサポート
- 産後ケア
- 赤ちゃんの成長サポート
- 健診・予防接種
- 保護者サポート
- 子育て相談



施策3 心身ともにゆとりを持てる子育て環境の整備

- 子育て応援5つの無料化による負担軽減
- 保育士の処遇改善
- 保育環境の整備
- ひろば事業・療育支援
- 多様な保育サービス
- 地域の子育て環境



まちづくりの主な指標

【加西市住民基本台帳(年齢別人口)】10月1日時点の0~5歳人口(外国人を含む)
【住民基本台帳人口移動報告】20~44歳(日本人)の社会増減 ※年次集計



政策2 子どもの教育の充実



施策4 未来を担う人材を育む教育の推進

- 加西の教育3本の矢
- 特別支援教育
- 学校間連携
- 教育DX、GIGAスクール
- 校務負担の軽減



施策5 多様な学びを支える教育環境の整備

- 小中学校の再編
- 教育環境の整備
- 不登校対策
- 学習機会の確保
- 地域連携の推進



まちづくりの主な指標

【全国学力学習状況調査】全国平均点を上回った教科数(小6:国算理、中3:国数理英)
【全国学力学習状況調査】地域や社会をよくするために何かしてみたいと思う児童生徒の割合(小6、中3)

政策3 生涯にわたって学び、楽しめる環境づくり



施策6 いつまでも学び続けられる環境の整備

- 公民館・オークタウンの利用促進
- 図書館の利用促進



施策7 文化・スポーツ活動でアクティブライフを推進

- スポーツを身近に楽しめる環境づくり
- 芸術文化に親しむ機会の創出
- 伝統文化の継承



まちづくりの主な指標

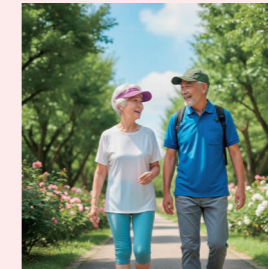
市立図書館の1日当たりの来館者数
文化・スポーツ活動の参加者数(スポーツ施設、市民会館の年間利用者数)

政策4 くらしを支える福祉・医療の充実



施策8 いつまでも元気で健康に暮らせるまちづくり

- 運動ポイント事業
- 健康教育
- 予防接種・検診
- フレイル予防
- 持続可能な医療体制



施策9 誰一人取り残さない福祉支援

- 高齢者の生活支援
- 通いの場づくり
- 障がい者支援
- 合理的配慮
- 生活困窮者の自立支援



まちづくりの主な指標

平均自立期間(心身ともに自立した活動的な状態で生存できる期間)
要介護認定率(65歳以上の被保険者のうち介護認定を受けている人の割合)(-)





基本方針 2 活力とにぎわいのあるまちを育む



SDGsの主な取組

目標8 働きがいも経済成長も

加西インター産業団地を中心に企業誘致を進めるとともに地域産業の競争力強化に努め、経済基盤の構築と多様な雇用機会の創出に取り組みます。また、多様な働き方を推進することで、自分らしく働くことのできる職場環境の実現を目指します。

農業や製造業をはじめとする市内産業の競争力強化支援や市内消費の促進を図るとともに、若者や女性が働きやすい環境づくりを推進し、地域の将来を支える経済基盤の強化を図ります。また、歴史文化や平和遺産を活かした交流人口の拡大、ふるさと納税やシティプロモーションを通じた関係人口の拡大により、地域の振興と発展を目指します。

政策5 農業の再生と活性化



施策10 地域農業の担い手確保と育成、経営力の向上

- 担い手の確保と育成支援
 - 農地集積と大規模化
 - 農業経営の強化
 - スマート農業
- 特産農産物の生産支援
- ブランド力向上



施策11 豊かな農地と農業環境の保全

- 持続可能な農地環境づくり
- ため池の安全性強化
- 有害鳥獣対策



まちづくりの主な指標

担い手への農地集積面積(認定農業者、認定新規就農者、集落営農法人等による権利設定面積) 営農計画書(細目書)における活用農地面積(保管理、調整水田を除く)



政策6 商工業の振興と新展開



施策12 産業振興による地域活力の創出

- 地元企業の競争力強化
 - 産業団地の整備、企業誘致
- 創業支援、事業承継
 - 地域通貨ねっぴ〜Pay
 - 地域経済循環の促進



まちづくりの主な指標

【市町民経済計算(生産)】市内総生産額 若者の人口維持率(n年の26~28歳人口/(n-10)年の16~18歳人口(日本人のみ))

施策13 多様な働き方の推進と雇用の確保

- 若者・女性の就労環境整備
 - 多様な働き方推進
- 雇用マッチング
 - 労働者福祉



政策7 地域資源の活用と人の流れの創出



施策14 観光振興による交流人口の拡大

- Osoraかさい、平和ツーリズムの推進
 - 歴史遺産の活用
- 気球の飛ぶまち
 - ニューツーリズム
 - 観光のネットワーク化
 - 地域経済への還元



まちづくりの主な指標

観光入込客数

施策15 地域資源を活かした魅力の発信と関係人口の創出

- ふるさと納税
- シティプロモーション
 - 体験交流・二地域間居住
 - 空き家活用
 - 商品開発





快適に暮らせる 安全な社会をつくる



すべての市民が安全で安心な生活を送ることができるよう、災害発生に備えた防災体制の構築と地域の防災力強化に取り組みます。また、生活機能の集約や公共交通との連携を図ることで市民生活の質を高め、自然と調和した住環境や道路などのインフラ整備により、誰もが快適に暮らせる都市空間の構築を目指します。

SDGsの主な取組

目標11 住み続けられるまちづくりを

災害に対する備えや治安維持など安全に生活できる環境の維持に努めるとともに、適切な土地利用による快適な住環境の整備や生活機能を集約した拠点の整備、移動手段の確保などに取り組み、安心して住み続けられるまちの実現を目指します。

目標13 気候変動に具体的な対策を

地球温暖化を防ぐため、資源・エネルギーの循環や脱炭素社会の推進、自然環境の保全に取り組み、積極的に行動することにより、強靱で持続可能なまちを目指します。さらに、加西市の地域特性である歴史文化あふれる自然景観が保たれた、やすらぎのあるまちを目指します。

政策8 安全・安心に暮らせる環境の充実



施策16 命を守る災害に強いまちづくり

- 情報伝達システムによる防災情報発信
かさいライフナビ
個別避難計画策定
- 地域防災力の向上
自主防災組織
消防団への支援



施策17 安全な暮らしを守る防犯対策

- 防犯灯・防犯カメラの設置
交通安全対策
老朽空き家対策
- 消費者相談
弁護士相談



まちづくりの
主な指標
公式LINE 防災登録、ライフナビ登録などにより防災情報が受け取れる状況にある市民の数
交通事故発生件数(人身事故発生件数)(-)



政策9 快適な都市空間の創出



施策18 地域の特性に応じた土地利用と住環境整備

- 土地利用の流動化と宅地供給の促進
職住近接
公園維持管理
- コンパクトプラスネットワーク
核、拠点の整備
学校跡地活用



施策19 自然保護と地域循環社会の構築

- 脱炭素先行地域事業
再生可能エネルギー推進
エネルギーの地域循環
資源のリサイクル
- 自然景観保全
生物多様性



まちづくりの
主な指標
建築確認の届出があった新築一戸建の総戸数
市域の温室効果ガス排出量(-)

政策10 安全性と利便性が確保された都市基盤の整備



施策20 暮らしを支える生活インフラの維持管理

- 幹線道路や生活道路の整備
通学路の整備
河川橋梁の維持管理
- 上下水道の健全経営
水道管路の耐震化
下水処理施設の統廃合



施策21 便利で快適な交通ネットワークの整備

- コミバス等の利便性向上
地域主体型交通
交通空白地域の解消
公共交通再編
- 北条鉄道の利用促進



まちづくりの
主な指標
道路改良率(車道幅員が5.5m以上に改良済の道路の延長/実道路延長)
公共交通の利用者数(鉄道、バス、地域主体型交通)





基本方針

ともに活躍しまちの 魅力を高める



SDGsの主な取組



目標17

パートナーシップで目標を達成しよう

住みやすい、住みたいまちづくりを進めるために、性別や年齢、国籍、ライフスタイルを問わず、市外の人たちを含めた様々な人たちが加わった協創のまちづくりを進めるとともに、自治体間や大学、企業などのステークホルダーとの連携による持続可能なまちの実現を目指します。



政策11 協創のまちづくりの推進

施策22 みんなで考えるまちづくりの推進

- 協創のまちづくり
地域まちづくり計画策定
ふるさと創造会議
- 市民参画の推進
地域活動支援



施策23 魅力を伝える情報発信と市民ニーズの把握

- タイムリーな広報、情報発信
公式LINE、SNS活用
広報かさい
- 市長への手紙
タウンミーティング



まちづくりの
主な指標

まちづくり計画を策定している地区数
市ホームページに掲載がある公式SNSの総フォロワー数(X,LINE,Instagram,Facebook,YouTube)



政策12 お互いを認め、尊重し合える社会の実現



施策24 人権を守り支え合う社会の推進

- 人権学習、人権啓発
- 社会的孤立の予防
DV対策・ひとり親支援
成年後見人制度



施策25 女性活躍と多文化共生の推進

- 女性リーダー育成
男女共同参画
多様な価値観
- 外国人支援
多文化共生
多文化交流事業



まちづくりの
主な指標

市が主催する人権啓発事業の参加者数
公的に位置づけられた審議会等における女性委員の割合

政策13 効率的で持続可能な行財政の推進



施策26 信頼される行財政運営

- 職員研修、質の高い行政サービス
デジタル人材育成
- 持続可能な財政運営
- 公共施設の適正管理



施策27 デジタル活用で快適に暮らせるまちづくり

- 行政DXの推進
マイナンバー利用
オンライン申請
- 地域DXの推進
スマートシティ
データ連携基盤の活用



施策28 パートナーシップで地域の課題解決

- 広域行政の推進
自治体間連携
- 地域との連携
SDGs推進



まちづくりの
主な指標

将来負担比率(自治体の年間収入のうち、将来返済すべき借金(借金残高-基金残高)の占める割合)(-)
実質公債費比率(自治体の年間収入のうち、その年に返済する借金の占める割合)(-)





地域創生戦略とは

人口減少と東京一極集中という構造的課題に対して、国が掲げる「地方創生2.0基本構想」では、市民生活の質向上や地域産業の競争力強化、人や企業の地域分散、AIやデジタル技術の活用、広域連携を通じた持続可能な社会づくりが重視されています。

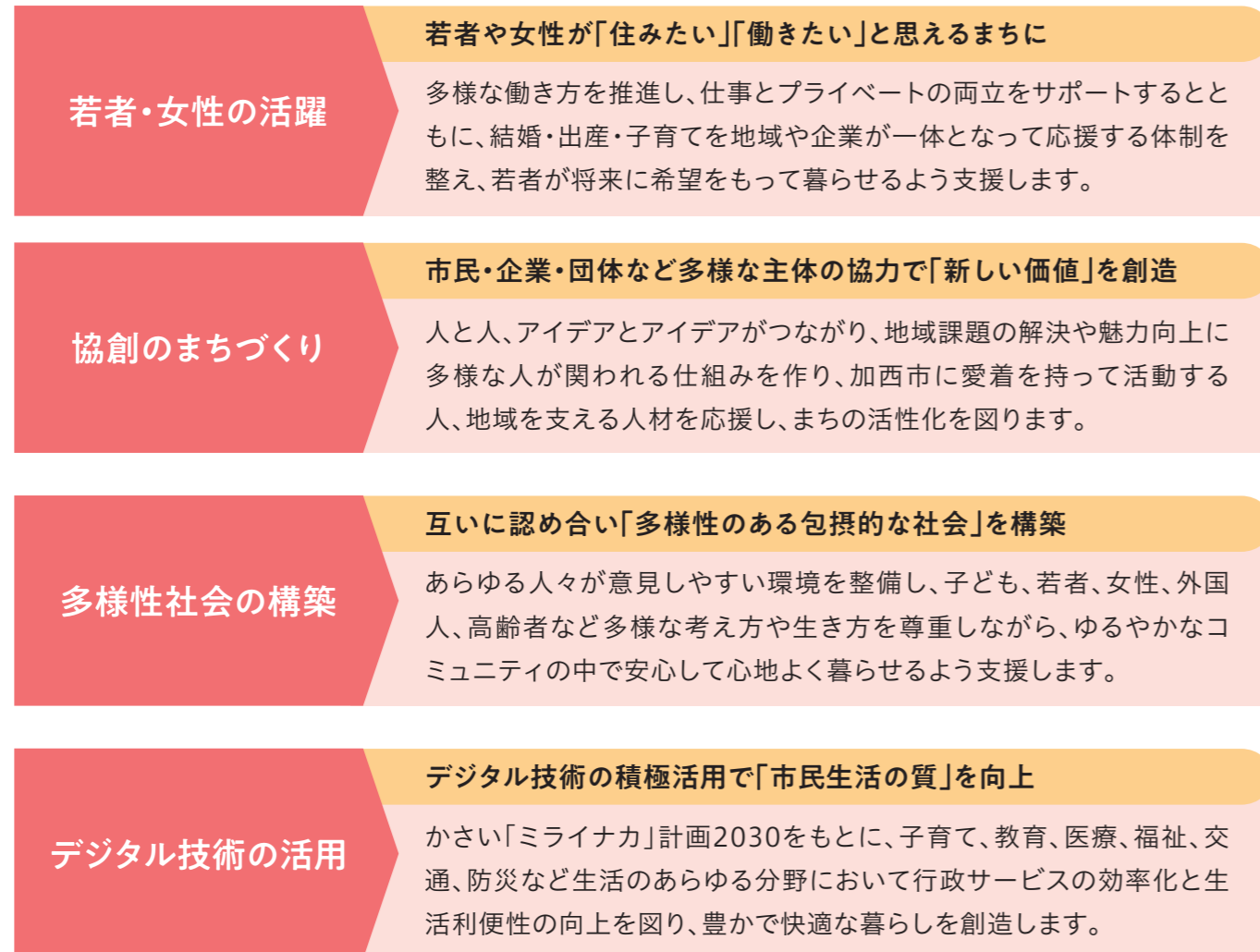
それを受け、本市では、国や県の戦略を勘案しつつ、市の最上位計画である第6次加西市総合計画と整合を図り、「第3期加西市地域創生戦略」を策定しました。なお、本戦略は人口対策や地域創生の観点から分野横断的な方向性を示す推進指針であり、行動計画となります。



基本戦略

本市での暮らしに付加価値を創出し、市民のウェルビーイング向上を目指します。その実現に向け、若者や女性に選ばれる環境づくり、多様な主体が連携して価値を創る協創の推進、互いを認め合う地域社会の形成、そしてデジタル技術を活用した行政サービスと生活利便性の向上により、誰もが豊かに暮らし続けられるまちを実現します。

★推進のポイント



基本目標の体系(アクションプラン)

「豊かな地域・暮らしやすいまち・持続可能なまちづくり」へのチャレンジ

